

# 御 園 小 だ よ い

平成25年7月8日  
伊勢市立御園小学校

No. 65

## 校長室より

先週の土曜日、ある海辺で浜昼顔の花を見つけました。砂浜の中、大きな波が来たら飲み込まれてしまいそうなところでした。もちろん砂地に根を張って成長しています。そういえば、以前も鳥羽のある海岸で、この花を見つけたことがありました。そのときには、随分強い植物だなあと感心したものです。だって、他の植物が生長することができないような、こんな潮風にさらされた、しかも砂地で生きることができるのですから。でも、すぐに考えを変えました。もしかしたら、この花はとても弱い植物じゃないのだろうか・・・と。植物なら、どんなものでも日当たりの良い、肥沃な土地を選びます。この浜昼顔だって、そんな土地に定着することを望んだのではないのでしょうか。でも、他の強い植物との争いに敗れ、最終的には他の植物が浸食してこない、植物にとっては厳しい環境に活路を見いだしたのではないのでしょうか。そう考えると、浜昼顔はとても弱い植物だということになります。



どんな物にも二面性があります。浜昼顔の生命力の強さに注目するか、波打ち際に追いやられた弱さに注目するかで、この植物の印象は大きく変わってしまいます。見方を変えて物事を見ることって、大切なことなのかも知れませんね。

## 交通安全教室 ～4年生～



7月1日（月）、今年度も横浜ゴムのお招きで、交通評論家の矢橋先生と小川先生においでいただき、4年生対象の交通安全教室を実施しました。先日も全校児童対象の交通安全教室を実施しましたが、今回はマナーを中心にして授業をしていただきました。狭い道ですれ違うときや、傘を差してすれ違うとき、譲り合って座席に座るときなどの日常の場面を

想定し、実際に動作化する中でわかりやすく教えてくださいました。子どもたちは、最後までとても熱心に聞いていました。矢橋先生と小川先生には、9月にもおいでいただき、4年生で授業をしていただく予定です。

## 夏の花が満開です

梅雨もいよいよ終わりに近づき、間もなく暑い夏がやってきます。校庭の花壇では、夏の代表的な花、ヒマワリが満開の時期を迎えました。今年は梅雨の前半に晴天が続いたためか、いつもより早い満開のようです。ギラギラと照りつける夏の日の光にびくともせず、堂々と胸を張って咲いています。「真夏には、子どもたちの歓声とヒマワリがよく似合う！」ですね。



## 出前授業

最近の学校は、いろいろなゲストティチャーの方に来ていただ

いて、授業をしていただいています。今回は、京セラの方に理科の授業をしていただきました。大震災以降注目されている太陽光発電ですが、今回の授業では光電池について勉強しました。この日は残念ながら曇り空でしたので、太陽光は使えずに教室でライトの光によって実験をしました。それでも、ライトをあてると回り始めるモーターを見て、子どもたちは大喜びでした。



## 七夕に願いを込めて

児童会の皆さんが、1階廊下に「七夕 願い事コーナー」を作ってくれました。たくさんの皆さんが、短冊にお願い事を書いて、紐にくくりつけました。私の子どもの頃（半世紀も前のこと）は、笹の葉に短冊をくくりつけて、七夕の夜に川へ流しにいったものです。朝見に行ってみると、川のあちこちに、たくさんの笹の葉がひかかっていたのを覚えています。今はもちろん環境保護のため、そんなことはできません。でも、今も昔も同じように、子どもたちの願いは、きっと大空に届いていることと思います。



## お願い ～子どもたちを犯罪から守るため～

先週、東京で子どもたちが不審者に襲われ怪我をするという、あってはならない事件が起こりました。御菌小学校でも、子どもたちには、一人で帰らないようにすることや、不審者に会ったら、とにかく大声を出して助けを求めるとの指導をしているところです。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃から子どもたちへの暖かい見守りをいただいておりますが、今後なおいっそうのご協力をお願いします。できましたら、散歩などを子どもたちの登下校時間にあわせてしていただくことや、公園の近くを通られたときに、中の様子を少し見ていただく等、簡単なことで結構ですので、よろしくご協力ください。お願いいたします。

